

ノートルダム大聖堂で男がハンマーで襲撃、警官負傷 パリ

6日（火）現地時間午後4時20分頃、多くの観光客でにぎわうパリ中心部の観光地、ノートルダム大聖堂（la cathédrale Notre-Dame de Paris）で、ハンマーを持った男が警備にあっていた警官を襲撃しました。

別の警官が男に発砲し、男を制圧しました。襲われた警官が首を軽く負傷、また男も胸を負傷し病院へ搬送されました。ジェラルール・コロロン（Gérard Collomb）内務大臣によると、犯人はアルジェリア出身の40歳の学生で、犯行時「これはシリアのためだ」と叫んでいたとのこと。また、ナイフを2本所持していたことも判明しました。

犯人はイスラム国との関係は名言していませんが、「カリフの兵士である」と述べています。フランスには学生ビザで滞在しています。検察当局は、イスラム過激派組織によるテロの可能性も含め、捜査を急ぐ方針です。

事件を受けて現場一帯は封鎖され、厳戒態勢が取られています。ヨーロッパではテロ事件が相次いでいることから、日本の外務省も渡欧の際には注意を呼び掛けています。ヨーロッパへ渡航予定の方、滞在中の方は、最新の情報を常に確認するなど、常に身の周りの安全を確保するよう心がけてください。

外務省 海外安全ホームページ

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2017C124.html

執筆：Daisuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

